

科目名	中世文学特講	
担当者	山崎 桂子 / YAMASAKI, Keiko	
科目情報	人間文化<国文学> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	『平家物語』を取り上げる。12世紀後半の歴史的背景と軍記物語としての『平家物語』の特色を講義する。その後、著名な段を取り上げて演習形式で読んでいく。
	到達目標	1) 軍記独特の口調を理解して、力強く読める。 2) 古語辞書を用いて古語の意味を調べ、現代語訳ができる。 3) 参考文献を用いて内容を理解し、説明できる。 4) 史実と文学の関係について自分なりの見解を出せる。
授業計画	(1) 概説（軍記物語・保元の乱・平治の乱） (2) 〃（源平の争乱） (3) 〃（成立・作者・異本・読み本・語り本） (4) 〃（内容と構成・文体・主題） (5) ビデオ視聴、参考文献紹介、担当段と日程の調整 (6) 祇園精舎（演習モデル）、平家琵琶を聞く (7) 殿上の闊討（以下、受講者が担当し発表、質疑応答） (8) 忠度都落 (9) 木曾最期 (10) 敦盛最期 (11) 那須与一 (12) 先帝身投 (13) 能登殿最期 (14) 補遺（演習予備日） (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・取り上げる段を声に出して読めるようにしておく。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておく。 ・疑問点を整理して質問できるようにしておく。
	事後学習	・演習で指摘された不備・問題点を解決する。 ・作品に関連した知識や情報を調べて更に理解を深める。
使用教材・参考文献	【教】プリントを配布する。 【参】新編日本古典文学全集『平家物語上・下』小学館 1994年 【参】板坂耀子『平家物語あらすじで楽しむ源平の戦い』中公新書 2005	
成績評価方法と基準	<基準> 演習資料の作成、発表、質疑応答が出来、その成果をレポートとして提出すれば合格とする。 <方法> レポート（50点）、演習（40点）、受講態度（10点）	
備考	毎回、古語辞書を持ってくること。	